

BCPの時こそテレワーク！

■ 貴社のBCPの時の対策について教えてください。

・テレワーク導入の背景

創業以来、育児にかかわる女性が継続的に就業できる環境の整備や、介護・病気等で制約のある社員の支援を行ってきた。そして、「変革を生み出し、社会に新価値を提供し続ける企業」であるために、制約のあるなしにかかわらず、全ての社員が自由闊達にいきいきと活躍し、最大限能力を発揮できる「共創組織」を実現する環境整備の一環として、テレワークを導入。

・テレワーク導入の目的

- ①誰でもイキイキと働ける環境を作り、互いにコミュニケーションを取りながらイノベティブな仕事をする。
- ②時間・場所の制約をなくし、自宅でも外出先でも会社にいる時と同じように仕事ができるようになる。

・BCP 対策

地震や台風等による災害が発生した場合には、安否確認システムによる全社員また社員の家族の安全の確認を実施。加えて、近年多発しているゲリラ豪雨や強力な台風による浸水等に備え、オフィスの浸水対策も推進中。

■ どんなBCPの状況の時にテレワークを実施しますか？

- ・前提として、日常的にテレワークを利用しているため、BCP対策に限ったテレワークではないが、台風や大雪等、公共交通機関の大幅な乱れや社員の安全に支障が想定されるときには特に推奨している。

■ 事前に周知などアナウンスしていますか？それとも自己判断で実施するのですか？

- ・上記の状況が発生あるいは予測される際にはテレワーク推奨の案内を発信している。ただし、BCP時に限ったテレワークではないので、案内がなくても自己判断でのテレワークは可能。

■ BCP時のテレワークをしている様子、シーン、等画像をお寄せください。



自宅付近のコワーキングスペースで仕事をする社員